



場所誘因型位置情報付き発言の検出と可視化



近年、ソーシャルメディアの普及により、位置情報を含んだ発言や写真が手軽に共有されるようになりました。それらの発言から、実世界のイベントや未知の社会現象などを推定する研究が多く行われています。しかし、付加された位置情報と関係の無い内容の発言が多く、解析の際に悪影響を及ぼすノイズとなります。本研究の目的は、そのようなノイズを除去し、実世界イベントの解析を実現することです。現在の場所で起きた出来事・状況などに誘因された位置情報付き発言を「場所誘因型位置情報付き発言」と定義し、その検出と可視化を行います。

実世界イベント

複数の属性で定義

場所, 時間, 内容など

例: 午後 6 時より〇〇球場で野球の試合が開催予定

属性は常に変化する可能性

例: 野球の試合は雨で延期になった

例: 国道 1 号線は事故の影響で渋滞が伸びている

リアルタイムな情報取得が必要

■ ソーシャルメディアは、常に変化する実世界イベントの情報を取得する対象として有用

■ 特に位置情報が含まれる発言が重要
→ イベント発生場所の正確な特定に不可欠なため

課題: ノイズの除去



内容が場所と関係している

有用でない発言

内容が場所と関係していない

場所誘因型位置情報付き発言

研究目的

場所誘因型位置情報付き発言の検出・分類・可視化
場所誘因型位置情報付き発言を用いた、実世界イベントの検出

定義

■ 位置情報メタデータを含む

■ 発言内容が位置情報と関係している

以上の 2 項目を満たす発言を
「場所誘因型位置情報付き発言」と定義する

実世界イベントの検出と可視化

可視化アプリケーション例

